

(メディカル最前線)

ひろしま医療情報ネットワーク

(Hiroshima Medical Network=HMネット)

あなたの診療情報を、かかりつけの先生にも見てもらえます。

広島県と広島県医師会が進めている「ひろしま医療情報ネットワーク(Hiroshima Medical Network=HMネット)」。これを利用すると、参加病院で受けた診療のようすをかかりつけの先生も見ることができ、普段の診察がよりスムーズになります。広島共立病院では、3月から参加しています。

患者さんの診療情報を病医院や薬局で共有

HMネットとは、このネットワークに参加した病医院や薬局で同意していただいた患者さんの診療情報を共有し、患者さんの身体的・精神的・経済的負担を減らして、安心して安全な医療を受けられるようにするネットワークのことです。現在HMネットには309の病医院や医療施設が参加しています(2014年1月現在)。

「情報開示カード」で かかりつけの先生もスムーズに診察

HMネットは「情報開示カード」と「HMカード」の2種類を使用します。「情報開示カード」は、当院であなたが受けた診察や検査の情報を、近くのかかりつけの医師が見られるシステムです。つまり、1枚のカードであなたの診療情報を共有することができます。情報を共有することで、検査や投

薬の重複が防げ、飲めない薬やアレルギー情報なども共有されるため、医療の安全性もより高くなります。

「情報開示カード」の作り方

- ①当院で「情報開示カード」の発行を申請します。
- ②同意書と一緒に「情報開示カード」が発行されます。
- ③かかりつけの医師にカードを提示します。

※情報開示カード

担当者に聞く

医療情報部 部長

清水 英俊さん



▲HMネットのマスコットキャラクター「ぼぱじるー」

Q: HMネットのメリットは?

HMネットによりすべての検査・治療情報が参加医療施設間で見られるようになります。患者さんも安心して病医院にかかります。

Q: カードの発行は有料ですか?

患者さんの費用負担はありません。

Q: 個人情報が漏れることはありますか?

患者さんが許可する病医院以外では、診療情報を参照することはできませんし、またセキュリティも万全を期しています。

新病院レポート

ブルーシートの中では…

青いシートで覆われた新しい広島共立病院は、躯体工事が6階最上階まで出来上がっています。今回のレポートは内装工事に着目してみます。

中に入ると病院の端から端まで一直線に伸びた長さ100mの通路が印象的です。その両サイドに区分けされた各部屋は、病室や各科など区分けが明確になってきています。右の写真は3階病室の壁枠骨組み写真です。どんどん部屋が区切られ、部屋の大きさがわかります。

工事内容は、部屋区切りの骨組み作成・壁面ボード貼り・扉枠組み設営・空調設備取付け・コンセント工事などが急ピッチで進められています。



お仕事
カルテ

便利になりました! 自動受付機・ 医療費自動精算機

広島共立病院では、
新しく自動受付機・医療
費自動精算機を導入
しました。その使い方を
ご紹介します。



自動受付機

- 1 「診察券挿入口」に診察券を入れます。
- 2 診療科目の画面が出たら、受診したい診療科目をタッチします。
- 3 診療科目に間違いがないかなければ「受付完了」のボタンを押します。
- 4 「受付票出口」から受付票が、「診察券挿入口」から診察券が出るので、両方を取ります。
- 5 初診・再診受付へ受付票を持って行き、受付スタッフからファイルを受け取り、受診する診療科へ行きます。



医療費自動精算機

- 1 モニター画面に受付票の番号が表示されたら、医療費自動精算機に行きます。
- 2 診察券を入れるか、受付票のバーコード部分を赤い光にかざします。
※奥に入れたり、差し込んだりしなくとも、赤い光にバーコードが合えば大丈夫です。
- 3 ご請求金額が表示されます。次に支払方法を「現金」「クレジットカード」「キャッシュカード」から選びます。
- 4 「現金」を選んだ場合、表示された金額を硬貨入口、紙幣入口に入れます。
紙幣は重ねて入れても大丈夫です。
※今回は「現金」の場合のみ紹介します。「クレジットカード」「キャッシュカード」については、それぞれ画面の指示に従ってください。
- 5 入れた金額が正しければ「確認(緑)」を押します。
- 6 領収書が発行されます。「診療報酬明細書」が必要な場合は、「発行する(緑)」を押します。不要な場合は「発行しない(赤)」を押します。
- 7 領収書、診療報酬明細書(※「発行する」を押した場合のみ)、おつり(※おつりがある場合のみ)を受け取ります。
※入院費の精算もできます。



ズームアップ
緩和ケア

患者さんと家族の想いをくみとり、 その人らしい最期を支える

現在建設中の新病院では、緩和ケア病棟ができることが地域でも話題になっています。
注目の緩和ケアとはどんなものなのでしょう。



看護師長 竹田 恵子

がん患者さんと家族の痛みを和らげ、 最期への想いに寄り添っていく

緩和ケアは、病気の痛みや苦痛を和らげ、最期まで患者さんがその人らしい人生を全うできるように、さまざまな医療スタッフとボランティアがチームとしてサポートすることです。新病院の緩和ケア病棟は、がん患者さんに限定して対応していく予定です。現在、がん治療は看取りを含めて行われ、緩和ケア施設は、がんの痛みや苦しみを取り除きながら最期まで穏やかに過ごす場所として捉えられています。緩和ケアはがんと診断された時から始まり、患者さんはもちろん、ご家族についてもケアしていきます。

医師、看護師だけでなく、 多彩な専門スタッフがフォロー

緩和ケアの主役はあくまでも患者さんとご家族です。それを支えるのが医師や看護師・薬剤師・リハビリスタッフ・ソーシャルワーカーなどの専門職によるチームです。当院では広大病院や県病院で研修を受け、院内で定期的な勉強会を重ねるなど、着々と準備を進めています。また、緩和ケアの大きな力になるのがボランティアの方々です。

次号に続く



今シーズンは少ない?? 花粉症とのつき合い方



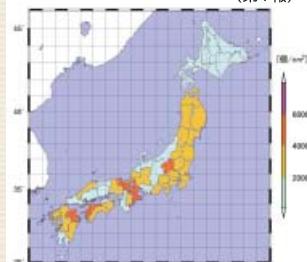
今年も花粉症の季節がやってきました。すでに症状が現れ、辛い日々を過ごしている方も多いのでは? 花粉症と上手につきあい、少しでもラクになるよう考えてみましょう。

今年はスギ花粉の飛散は少ない



スギ花粉

平成26年春における都道府県別花粉総飛散量(スギ、ヒノキの総量)予測(第1報)



*1 計測地の花粉飛散量を各都道府県の代表値として作成したものであり、同一都道府県内でも地域差がある。

*2 山沿いの地域では、花粉飛散量は大きくなる傾向がある。

環境省HPより



花粉症の原因と言われているスギ花粉やヒノキ花粉の飛散は、前年夏の気象条件が影響します。昨年の7~8月は日照時間が長く、気温が高めで猛暑でしたが、スギ・ヒノキの雄花着花量が少なく、前シーズンより花粉が少なくなっています。中国地方では前シーズンの3割以下と言われています。

花粉症はアレルギーの一種で、風邪のような症状がずっと続くとアレルギーを疑います。アレルギーの原因はいろいろあり、花粉だけでなくハウスダスト・カビなど何が原因でアレルギーを起こしているのかを血液検査した上で治療を行います。それで花粉症と診断された場合、ほぼ半分以上がスギ花粉が原因と見られます。

ただ、花粉症と診断されても症状が出ない人もいます。また、最近は幼児の患者が増えるなど低年齢化の傾向があり、生活環境や地球環境の変化が原因と言われています。

自分で行う花粉症対策

とにかく、スギ花粉には近づかないこと。そして、普段の生活の中でもこまめにセルフケアしましょう(※下記参照)。

血液検査で花粉症と診断されたら、飲み薬や点鼻薬などを処方します。症状が出てからでは遅いので2週間くらい前から受診し、薬をもらうなど、早めに予防しておくことも大切です。



耳鼻咽喉科 築家 大介 医師

花粉症のセルフケア

マスクや
メガネの着用。



窓を開けない。
換気などで開ける時は10cm程度に。



ふとんや洗濯物は
外へ干さない。



掃除はこまめに。
掃除機だけでなく、
拭き掃除をする。



帰宅後、服は
ブラシで払う。



衣類は羊毛や毛織物を避け、綿製品で起毛のないものを着る。



こんにちは!ご近所ドクター

高陽第一診療所

〒739-1731

広島市安佐北区落合1丁目14-9

TEL.082-842-1177

院長/吉田 良順 先生

広島共立病院では、地域の開業医ドクターと連携しながら患者さんをサポートしています。今回は、地域の方々の総合診療所的な役割を果たしている高陽第一診療所の吉田先生です。



患者さんの「治したい」という気持ちを高めていく

Q. 高陽第一診療所の特徴は?

A. 開業当時は周辺に医院が少なく、地域の総合診療所として診察を行ってきました。診療科目も内科・小児科・神経内科・リハビリテーション科と幅広く、入院にも応じています。子どもと高齢者が患者さんの大半ですね。

Q. 先生が診察時に心がけておられるることは?

A. 「共に歩む」という理念を持ち、患者さんに寄り添って一緒に治していくという気持ちで診察にあたっています。患者さんの「治したい」という意欲を引き出すことが私の役割だと思っています。

Q. 地域に対する思いは?

A. 地域の方々の健康を守るセンターのような場所でありたいと考えています。この地域も高齢化が進み、病院にかかる患者さんを見落としがちです。"看取り"まで含めて、「共に歩む」の理念を貫きながら地域住民の健康な暮らしをバックアップしていきたいですね。

Q. 広島共立病院との連携は?

A. いつも救急の患者さんを受け入れていただき、大変助かっています。また、胃カメラなど内視鏡検査は、当診療所ではフォローできないのでお願いしています。今年新病院が完成しますが、リハビリ部門がさらに充実するとのことで大いに期待しています。

トピックス

いつまでも忘れない ～丸川副院長を偲ぶ五回忌追悼集会

丸川副院長との突然のお別れから早4年。病院は大きな転換期を迎えようとしています。“患者の役に立つ、優秀な医療者に”遺された先生のことばは、あの時と変わらず私たちに語りかけてくれます。先生の遺影に、新病院への決意と、患者に対するヒューマンな姿勢を忘れない誓いました。

私たちの心の支えであり、医療・リハビリの支えであった丸川副院長。院長からこの4年間の職員の奮闘に改めて敬意が表され、「先生が中心となり建設した、この理想的なリハビリ棟の幕を閉じる年となった。誰よりも患者のことを想っていた丸川先生のことを忘れずに、その心構えや理想を受継いでいこう」というよびかけに、丸川副院長の遺志を新病院へ引継いでいく決意を新たにしました。

丸川副院長、天国から私たちを見守り、叱咤してくださいね。



地域まるごと健康づくり 「健康教室」開催しました!



2013年11月23日

「糖尿病」 ～最新の治療について～

森下 尚明 医師

(広島共立病院副院長 糖尿病内科)



2014年1月25日

「冬に流行する感染症」

森下 直人 医師

(広島共立病院 小児科)

以上、好評のうちに終了しました。

※2013年12月28日の健康教室はお休みました。



ホームページが新しくなりました!

広島共立病院のホームページが新しくなりました。スマートフォンなどタブレット端末にも対応しています。左記のQRコードを読み取ってご覧ください。

お知らせ

「健康教室」は当院や地域の医療従事者、「いきいき★健康俱楽部」は当院スタッフが講師となり、地域の皆様の健康づくりをサポートします。事前申し込み不要、どなたでも参加できます。お気軽にお問い合わせください。

地域まるごと健康づくり「健康教室」のご案内

●開催場所 安佐南区総合福祉センター 広島市安佐南区中須1丁目38番13号

2014年3月22日(土)

『妊娠と女性の体重』

●講 師：三田尾 賢 医師
(広島共立病院 産婦人科 医長)

2014年4月26日(土)

『計画中』

●講 師：交渉中

2014年5月24日(土)

『世界禁煙デーにちなんだ 講演予定』

●講 師：未定

メディカルフィットネス共立

春の入会 キャンペーン!

■期間／
3月1日(土)～4月30日(水)

メディカルフィットネス
共立では、3月1日(土)から
4月30日(水)までの期間、
春の入会キャンペーンを
実施します。期間中にに入会
された方は入会金が無料
になります。

詳しくはお電話

082-879-1126
まで、お問い合わせください。

「いきいき★健康俱楽部」のご案内

●開催場所 広島共立病院7階患者食堂 または1階 ほっとスペース奥 心臓リハビリテーション室

2014年3月27日(木)

『ちょっと気にかけませんか? ダメになる薬の話』

●講 師：広島共立病院 薬剤師

2014年4月24日(木)

『体力年齢について(仮)』

●講 師：メディカルフィットネストレーナー

2014年5月22日(木)

『健康チェックについて(仮)』

●講 師：広島共立病院 検査技師

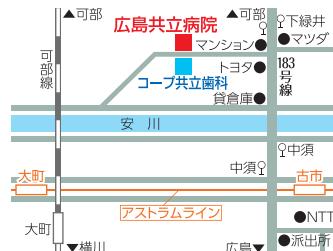
お問い合わせ先／広島共立病院 地域連携室 082-879-1111(代)

理念

患者の人権を尊重した
安全・安心で信頼される医療を実践します

基本方針

- 常に医療水準の向上に努め、質の高い医療を提供します。
- 患者・住民との共同の営みをすすめ、無差別・平等の医療をおこないます。
- 地域での、保健・医療・福祉のネットワークづくりに貢献します。
- 職員教育を重視し、いきいきと成長する専門職を育てます。
- 平和をつくり、社会保障を守り発展させる活動を強めます。



広島医療生活協同組合

広島共立病院

〒731-0121 広島市安佐南区中須2丁目19-6 TEL.082-879-1111(代)
URL <http://www.hiroshimairyo.or.jp> E-mail kyoritsu@hiroshimairyo.or.jp

